評価の具体例

※ここに示した例は，啓林館の教科書を使用した場合に考えられる参考例です。学校の実態に合わせて改変して使用してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 評価規準（B規準） | Bの状況に達していない場合の手立て例 |  | Aと見取る子どもの姿の具体例 |
| わくわくするね ２年生 | 【関心・意欲・態度】  進級の喜びをもって，１年生のお世話をしたり学校案内をしたりしようとしている。（態度・発言） | ・２年生の教科書や行事予定などを示しながら，これからの学校生活に期待をもたせる。  ・昨年の入学式や歓迎会の写真を見せたりして，入学したころのことを思い出させる。  ・１年生の時，どんなことに困ったか，どんなことがうれしかったかを思い出させるように助言する。 |  | ・話し合いに進んで参加し，友達のいい意見も受け入れようとしている。  ・１年生の思いや気持ちを聞きながら，１年生に自分から進んでかかわろうとしている。  ・「休み時間も一緒に遊んであげる。」「困っていたら助けてあげる。」など，これからも１年生の世話を続けていこうという意欲をもっている。 |
| 【思考・表現】  学校案内や１年生のお世話など，自分たちにできることを考え，工夫して計画したり，準備したりできる。（行動・態度・発言・カード・持ち物） | ・自分が１年生を案内したい場所や，その時にあった方がよい物，知っておいた方がよいことは何かを考えるように声かけをする。  ・１年生の時に楽しかったことや，学校のおすすめの場所や遊びなどは何か，具体的に考えさせる。  ・カードにかく，小グループで話すなど，多様な発表の機会を設けて，その子なりの表現ができるように励ます。 |  | ・２年生になって自分がやりたいことを考えるだけでなく，友達と一緒にやりたいことや学級全体でやりたいことを考えている。  ・１年生のためにできそうなことを考えるだけでなく，１年生の立場になって考えようとしている。  ・自分の経験をもとにして，１年生にとってどんなことが大切なのか考えようとしている。 |
| １年生を むかえよう |
| 【気付き】  上級生になったことを自覚し，１年生に接することを通して，自分の成長に気付いている。（行動・発言） | ・１年生の感想も参考にして，１年間でいろいろできるようになった自分の成長に気付かせる。 |  | ・「○○君は１年生にとても優しく話しかけていたよ。」など，自分の成長だけでなく，友達や学級全体の成長にも気付いている。  ・できるようになったことだけでなく，心の成長にも気付いている。 |